



ニンジンの草をむしっていたらキアゲハの幼虫が隠れていた（いや、食事中?）。一匹は鳥の糞から少し出世して幼虫らしくなった個体で、もう一匹は終齢幼虫か? 5月にパセリにたかっていた幼虫はとうに羽化して何度か遊びに来ていた（と思いたい）。キアゲハの食草は“せり科”なので、パセリ以外でもOK! 上の幼虫はニンジンの葉に、下の幼虫は三つ葉の葉にたかっていた。三つ葉の方はよく見たら3匹もいた。そのつもりで探せばすぐに見つかるのだが、パッと見ではなかなか見つからない。

幼虫→さなぎ→成虫へと変態していく過程であの見事な羽の設計図はどこにどうやって隠されているのだろうか? 不思議でならない。



(この中に3匹いる。制限時間10秒)